

## (2-1) 桂川右岸流域下水道（雨水）～いろは呑龍トンネル～

桂川右岸流域下水道雨水対策事業（いろは呑龍トンネル）は京都市（西京区、南区）、向日市、長岡京市の一部を排水区域（面積1,421ha、人口121,000人）として、計画対象降雨を61.1mm/h（1/10確率規模）とした浸水対策を実施するもので、平成7年度に事業着手し、平成13年6月に北幹線第1号管渠、平成23年10月に同第2号・第3号管渠の供用を開始している。これまで大きな効果を発揮しており、平成25年9月の台風18号および平成26年8月の台風11号では、北幹線管渠の貯留率100%まで雨水を貯留し、また平成30年7月西日本豪雨においては約150戸の浸水を防いだと推定され、浸水被害軽減に大きく貢献している。また、雨水浸水への安全度が向上したことから、JR桂川駅等の新駅開業と共に駅周辺の商業施設や銀行等の立地、住宅開発等が進むなど地域の発展や安心・安全なまちづくりにおいても効果が発揮されている。

平成25年度から南幹線の整備に着手し、流下機能を確保するための呑龍ポンプ場の整備を進め、令和4年3月に南幹線・呑龍ポンプ場を供用したところである。残る調整池や関連施設の整備を進め、早期の全体完成を目指している。

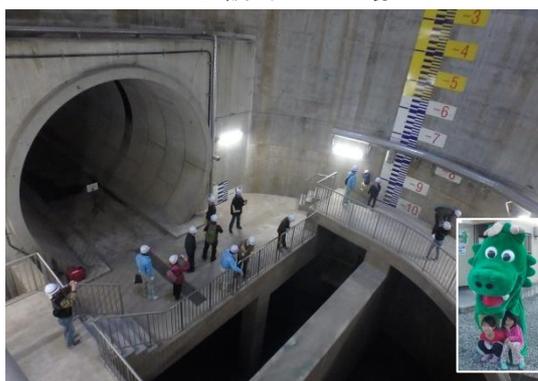
流入口の様子や  
幹線管渠の貯留状況

パソコン用 <http://www.pref.kyoto.jp/donryu/index.html>  
携帯電話用 <http://www.pref.kyoto.jp/donryu/m/index.html>

（令和5年4月1日現在）

		全 体 計 画 概 要		事 業 実 績	
関 係 市		京都市（西京区、南区）、向日市、長岡京市			
排 水 面 積		1,421 ha		1,297ha	
対 策 量		238,200m <sup>3</sup>		218,700m <sup>3</sup>	
幹 線 管 渠		8,987m		8,987m	
雨 水 ポ ン プ 場	名 称	呑龍ポンプ場	乙訓ポンプ場	寺戸川ポンプ場	
	所 在 地	京都市 (洛西浄化センター内)	向日市	向日市	
	吐 出 量	10.0m <sup>3</sup> /s	0.3m <sup>3</sup> /s	0.26m <sup>3</sup> /s	
法 手 続	都 市 計 画 決 定	当初 平成7年12月12日		最終変更 平成14年8月13日	
	都 市 計 画 法 事 業 認 可	当初 平成8年1月30日		最終変更 平成29年2月7日	
	下 水 道 法 事 業 計 画 策 定	当初 平成8年1月30日		最終変更 平成28年12月21日	

乙訓ポンプ場



呑龍ポンプ場

